

2020年11月27日

## 原料費調整制度に基づく2021年1月のガス料金について

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 岸田裕之）は、原料費調整制度（注1）に基づき、2021年1月検針分のガス料金の従量料金単価を、2020年12月検針分に比べ、1m<sup>3</sup>あたり▲2.35円（税込）調整いたします。これは、今回2020年8月～2020年10月におけるLNG及びプロパンの価格（貿易統計）に基づいて算定される平均原料価格が、前回（2020年7月～2020年9月）に比べ下がった（2,640円/トン）ためです。

これにより、標準家庭（注2）1カ月あたりのガス料金は、2020年12月検針分に比べ68円（税込）の値下げとなります。

### 1. 2021年1月検針分のガス料金

#### (1) 料金表（一般ガス供給約款：45MJ）

料金表	1カ月のご使用量	基本料金	従量料金単価	(参考) 2020年12月の 従量料金単価
A	0m <sup>3</sup> から 10m <sup>3</sup> まで	858.00 円	186.66 円	189.01 円
B	10m <sup>3</sup> をこえて 25m <sup>3</sup> まで	902.00 円	182.26 円	184.61 円
C	25m <sup>3</sup> をこえて 60m <sup>3</sup> まで	1,430.00 円	161.15 円	163.50 円
D	60m <sup>3</sup> をこえて 150m <sup>3</sup> まで	1,551.00 円	159.12 円	161.47 円
E	150m <sup>3</sup> をこえるもの	1,741.15 円	157.85 円	160.20 円

#### (2) 標準家庭の1カ月あたりガス料金

	2021年1月	2020年12月	増減
1カ月あたりガス料金	6,103 円	6,171 円	▲ 68 円

2. 原料費調整制度による変動額

(1) 貿易統計による原料価格および平均原料価格

	2020年8月～ 2020年10月	2020年7月～ 2020年9月	増減
トン当たりLNG平均価格	31,500 円	34,360 円	
トン当たりプロパン平均価格	40,010 円	39,190 円	
平均原料価格	32,220 円	34,860 円	▲ 2,640 円

(2) 調整額

	2021年1月	2020年12月	増減
調整額	▲ 45.83 円	▲ 43.48 円	▲ 2.35 円

3. 変動額の計算式

(1) 平均原料価格

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{トン当たりLNG平均価格} \times 0.9424 + \text{トン当たりプロパン平均価格} \times 0.0633 \\
 &= 31,500 \times 0.9424 + 40,010 \times 0.0633 \\
 &= 32,220 \text{ (算定結果の10円未満の端数は四捨五入)}
 \end{aligned}$$

(2) 原料価格変動額

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格 (注3)} \\
 &= 32,220 - 83,090 \\
 &= -50,800 \text{ (算定結果の100円未満の端数は切り捨て)}
 \end{aligned}$$

(3) 調整額

$$\begin{aligned}
 \text{調整額} &= \text{原料価格変動額} \times 0.082 \div 100 \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= -50,800 \times 0.082 \div 100 \times 1.10 \\
 &= -45.83 \text{ (算定結果がマイナスの場合は小数第3位以下の端数は切り上げ)}
 \end{aligned}$$

- 注) 1. 原料費調整制度とは、経済情勢の変化を迅速に反映した料金とするため、原料費の変動に応じ毎月料金を見直す制度です。
2. 標準家庭での使用量は、29m<sup>3</sup>/月として算定しています。
3. 基準平均原料価格は2015年1月～3月を算定期間とし、83,090円としています。

以上